

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名	学力向上対策事業	事業番号	12406
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-3 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など 市内小中学校生徒児童(市街地地区及び歯舞地区)
	対象者の今後の予想 増加傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内小中学校及び義務教育学校(北斗小・花咲小・成央小・光洋中・柏陵中・啓雲中・歯舞学園)に補助教員を配置し、チームティーチング、少人数指導、習熟度別指導、放課後や長期休業中の補習を行う。
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	全国学力・学習状況調査の結果から、本市における学力は全道・全国と比べても著しく低く、基礎学力の底上げを図ることが喫緊の課題であることから、「根室市確かな学力向上に関する取組方針」を核として児童生徒の学力向上を図る。

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 学力向上等対策補助金の交付学校数	1校	1校	1校	1校	0校	0校	15校	15校
2 学力向上等補助教員の配置数	7校	3校	7校	3校	7校	6校	7校	7校
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R1予算	R1決算	R2予算	
					26,493	18,255	4,407	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				26,493	18,255	4,407	
	一般財源				0	0	0	
人員(人工)					0.08	0.08	0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)					615	615	615	
総事業費(=事業費+職員人件費)					27,108	18,870	5,022	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					—	—		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					4,518	3,145		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成29年度までは学校ごとに学力対策を講じるための補助金を交付していたが、平成30年度より根室市学力向上プロジェクト推進会議において、授業改善に向けた先進地視察等を実施し、教員の授業力向上を図る取組を行うこととした。また、「根室市確かな学力向上に関する取組方針」が令和元年度をもって終了し、新たに根室市学力向上プロジェクトが提言する「聞き手の育成」やGIGAスクール構想に基づくICTを活用した授業改善に重点を置き、学力向上策に取り組むよう見直しを図った。
今後の動向・市民ニーズなど	学校現場からは補助教員の配置要望が強いものの、近年、教員志望者が減少傾向にあることから、補助教員をはじめ期限付教員等に欠員が生じるなど、人材確保が課題となっている。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	補助教員の配置により、TT指導や習熟度別指導などによるきめ細かな指導が可能となり、基礎学力の定着に一定の効果をもたらしている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 教職員定数は、児童生徒数に伴う学級数から割り当てられるため、道費負担による正規教職員の配置は不可能であり、市独自による配置以外に方法はない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 学力向上対策事業全体の見直しを行い、学力向上等補助教員では待遇面での見直しを図っている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 主な事業費は人件費である。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育は、個人の所有物に属する経費以外は、無償が原則であることから、児童生徒が授業料等を負担することは、憲法上できない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	教育総務課学校教育担当		
事務事業名(事業番号)	ふるさと給食事業	事業番号	12692
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-3 義務教育の充実
	施策目標	確かな学力を身につけ豊かな人間性を育むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童生徒
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	地場産物を活用した「ふるさと給食の日」を実施するため、根室市学校給食協会に対し補助金を交付する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	児童生徒の地場産物への理解や関心を深めるとともに、地場産物の利用拡大を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 地場産物について興味をもったと答えた児童生徒の割合	-	-	-	56.0%	69.9%	66.0%	70.0%	80.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R1予算		R1決算	R2予算	
				6,800		7,071	6,800	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			6,800		7,071	6,800	
	一般財源			0		0	0	
人員(人工)				0.08		0.08	0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)				615		615	615	
総事業費(=事業費+職員人件費)				7,415		7,686	7,415	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				112		116		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	地場産物に理解・関心を深めている様子はあまり感じられず、児童生徒にとっては、いつもより美味しい給食が食べられる程度の認識となっている。
今後の動向・市民ニーズなど	衛生管理上、海産物等の地場産物を提供できる施設・設備が整っていないことが地場産物を提供できない要因でもあり、給食調理場の整備等が必要である。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	児童生徒における地場産物への理解を十分に深めることに至ってはいないが、これまで使用できなかった地場産物の消費拡大には繋がっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市以外が取り組む必要性が無い。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業継続について見直しを行う予定。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ふるさと給食の日の開催日数の減による事業費の減
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他に類似する事業は無い。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 受益者負担の必要は無いため。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月